

平成29年度 指定管理施設の管理運営評価表

担当室 地域経営室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市すずらん台市民センター
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	別紙 資料1のとおり
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	別紙 資料2のとおり
(4) 市支出額	別紙 資料3のとおり
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・市民センターの利用の許可に関すること ・市民センターの施設及び設備器具の維持管理に関すること ・名張市市民センター条例第2条に掲げる事業に関すること ・その他名張市が別に定める業務

2 提案内容の達成状況 (特記事項)

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
平等利用の確保、利用者サービス向上の取組	「公立性・中立性の確保」、「インターネットを活用した情報提供」、「障害者・高齢者等に配慮した事業の実施」及び「地域の実情に応じた弾力的運営」について提案があったが、利用者アンケート、指定管理者による自己評価を基にチェックが行われ、また積み残しの課題もないことから、提案どおり達成されている。
施設効用の最大限発揮 (利用促進、利用者増など)に向けた取組	「市民センターだより・インターネット等による参加者募集」、「関係団体等との連携」、「主催講座・学級の実施」、「利用者アンケートの実施」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設の適切な維持管理及び経費節減への取組	「施設の定期的確認」、「清潔の保持」、「役員会等による業務点検」、「第三者の活用による保守点検等」、「防犯防災マニュアルの整備」、「緊急体制の確保」、「経費節減努力」等について提案があったが、業務報告書及び現地立ち入り調査の結果、提案どおり達成されている。
施設管理を的確に行う 人員配置・職員研修等への取組	「生涯学習責任者及び事務員の配置」、「研修会への参加」、「他の市民センターとの情報交換・交流」等について提案があったが、事務員は協定書付属の業務仕様書の配置基準以上に配置されており、研修会等にも積極的な参加実績があることから、提案どおり達成されている。

管理運営の成果

生涯学習活動の適正な支援が行われているか	主催学級の中では、前年度に要望が多かった生前整理についての講座を行うなど住民の関心事を取り入れた講座も開催されている。また、学級等の講師を地域住民がボランティアで行うなど積極的にボランティアが運営に携わっている。
----------------------	--

<p>地域づくりの拠点（住民の居場所として住民の活動の拠点）としての役割を果たしているか</p>	<p>生活支援事業「ライフサポートクラブ」や「サロンきずな」の運営をはじめ、運動散策の場としての「きずな公園」の整備、住民のニーズに沿った事業の実施など、拠点としての役割を果たしている。</p> <p>また、防災拠点としての機能充実のため、きずな公園への防災ベンチの設置や防災備品の整備を進めている。</p>
--	--

3 施設設置者（名張市）の総合評価

<p>生活支援事業「ライフサポートクラブ」の活発な活動や、「サロンきずな」、「西1番町お茶屋」の運営など、職員と多くのボランティアの連携により事業を推進している。</p> <p>また、防災事業にも積極的に取り組み、防災ベンチや防災倉庫等について計画的に整備することとしている。</p> <p>現在、市民センターや各集会所、「さろんきずな」、「西1番町お茶屋」などとの連携を図り事業を推進しているが、今後の高齢化の進展を見込み、より多くの住民参加が図られるような事業展開が期待される。</p>
